



## 「実りの秋」 ～深めよう～



早いもので、もう11月。「実りの秋」です。秋といえば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言います。日本にある四季の中でも秋は、暑くもなく寒くもなく、とても過ごしやすく穏やかな気候なので、いろいろなことに集中できるといわれています。

と言いたところですが…、ついこの前まで暑さが激しく、いつまで続くのかと思っていたところに、一気に気温が下がり冬支度を急いでいることに違和感をもっています。

メディアでよく言われていたように、本当に「秋がなくなる!？」と心配になっています。いずれにせよ、「秋に頑張り努力したことが、冬を越し春に開花する」ことは間違いのないことですので、本校でも、実りある活動を推進すべく、生活面、学習面の充実を図っています。

先日の全校集会では、実りの成果の一つとして、6年生の小体会表彰を行いました。また、校長講話でも、11月のテーマは「深める」であると話しました。「深める」ということは「今よりももっと良くしていく」こととし、そのためのポイントを伝えました。(以下、講話抜粋)

学習や生活をこれまでよりも深めるためのポイントは、特別な道具や難しい技術ではありません。毎日の生活の中で、みなさんが簡単に取り組める「3つの魔法の習慣」です。

### ポイント1：時間のメリハリをつける（「集中」を深める）

質の高い学びや生活には、「集中力」が欠かせません。この集中力を深める魔法の習慣は、「時間をしっかり区切る」ことです。

「勉強タイム」と「遊びタイム」のスイッチを切り替えるのです。「休み時間と学習の時間をしっかり区別する」ことや「学校から帰ったら、まず宿題をやる!」と決めるなど、集中する時間と遊ぶ時間をはっきり分けましょう。また、短い時間で集中する練習をすることで、だらだらと長くやるよりも、知識は脳に深く刻まれます。

### ポイント2：疑問を「見つける・調べる・伝える」をセットにする（「学び」を深める）

知識をただ覚えるだけでなく、深く自分のものにする魔法です。

「なんでだろう?」のアンテナを張ることで、「あれ?」「どうしてそうなるんだろう?」という疑問が浮かんだら、それを逃さずメモしてください。これが学びを深めるための大切な種です。そして、「調べる→人に伝える」をセットにすることで、「わかったこと」を誰か（友達、先生、家族）に話してみてください。人にわかりやすく説明することで、自分がわかったことがさらに深まり、知識が確実なものになります。

### ポイント3：「振り返り」の鏡を見る（「成長」を深める）

ただ毎日過ごすのではなく、自分の成長を確かめる魔法です。

寝る前や週末に、「今日はどんなことができたかな?」「明日は何を頑張りたいかな?」と少しでも「振り返り」の時間をもつようにしましょう。そのときに、「できなかったこと」だけでなく、「できたこと」に目を向けると、「昨日まで解けなかった問題が解けた」「お家の人に言われる前にできた」など、小さな進歩を自分で見つけて褒めることが大切です。自分の成長に気付くと、「もっと頑張ろう!」という気持ちが高まり、生活や学習の質がどんどん高まっていきます。

ただ、学習も生活も、魔法のように一気に変わるわけではありません。しかし、この「メリハリ」「疑問をセットにする」「振り返る」という3つの習慣を毎日少しずつ続けることで、皆さんの学びは深く、豊かなものになっていくはずです。



11月7日（金） 学校保健委員会 講演会について

杉野伸治先生の講演会のお申し込みがまだの方は、こちらから  
お願いします。



## イノシシに注意!!

保護者の皆様も御存知だと思いますが、ずいぶん前から、本校近辺で頻繁に「イノシシ」の目撃情報が寄せられます。季節を問わず、薄暗い夕刻からの時間帯のみならず、日中も見かけることがあります。朝の立哨で子供たちを迎えていると、登校してきた子供たちの多くが、「イノシシ（の親子）を見た!」と伝えてくれます（登校時間帯の目撃情報です。）。特に向かってくる様子はなかったそうですが、子供たちには十分に気を付けるよう指導しています。

今のところ人身被害は聞こえてきませんが、学校の花壇をはじめ、畑などの農地被害があるようです。そこで、今一度、各御家庭において子供たちへの指導をしていただければと考えています。御協力よろしくお願いします。

本校では、育正会からの寄贈で、安全対策の一つとして、「鈴」を全児童に配付しています。登下校だけでなく、防犯ブザーとともに常時身に付けて行くようお声掛けください。



育正会（交通安全母の会）から寄贈していただいた「イノシシよけの鈴」です。

防犯にも有効だと思います。

常時携行し、御活用をお願いします。

また、「人氣が少ないところを下校する（または我が子一人だけの下校路）ため、子供たちの下校時刻に合わせて迎えに行った方が安心」という方もいらっしゃると思います。そういった場合は、可能な範囲で遠慮なく来ていただいて構いません。ただし、学校付近の道路状況から、車での迎えは御遠慮ください（下校待ちの車で、近隣の方や通行する方の御迷惑となることがあるため。）。御理解と御協力をよろしくお願いします。

【それでもばったり出会ってしまったら・・・】

⇒焦らずに落ち着いて行動し、安全を確保しましょう！

○その場を静かに立ち去りましょう

○イノシシの様子を見ながらゆっくりと後ずさりして離れましょう（背中を向けて走り出す、大声をあげるなどの行為は避けましょう。）。

※イノシシは逃げ出した場合でも、遠くには行かずに近くの藪に留まっている可能性があります。

（長崎市ホームページから抜粋）



学校では、安全対策として、以上のような指導を学年に応じて指導しています。

このほかにも、近くの建物に逃げ込み、助けを求めることも有効であることも伝えています。

こちらが十分に気を付けていても、相手（イノシシ）があることです。ですから難しいこともあると思います。ぜひ、目撃情報や子供たちの安全が脅かされていることを市役所や警察、自治会などと情報共有していただければと思います（きっと、情報が多ければ駆除の方向に向かうと思います。）。イノシシの隠れ場所をなくす（草刈り等）ことができればよいのですが、それも難しいところがあるようです。

今後も連携を密にしていくことで、子供たちの安全を確保できるものと信じています。御協力をお願いいたします。